

教科名	科目名	履修学年	履修区分	単位数
保健体育	体育	1年 特別進学コース	必修	3

目 標	運動の楽しさや喜びを味わうことができるよう自ら進んで運動し、構成・協力や健康・安全に留意する態度を身につけ、自己やグループの能力と運動の特性に応じた課題の解決を目指して、活動の仕方を考え工夫する力を身につける。
教科書	特になし
副教材	特になし
授業形態	実技形式で行う。
評価規準	<p><知識及び技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会の変化とスポーツ、運動技能の構造と運動の学び方、体ほぐしの意義と体力の高め方に関する基礎的な事項を理解し、知識を身につける。 ・チームの課題や自己の能力に応じて運動の技能を高め、作戦を生かした攻防を展開してゲームができるようにする。 ・自己の体力や生活に応じて、体力を高めるための運動の合理的な行い方を身につける。 <p><思考力・判断力・表現力></p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己や能力と運動の特性に応じた課題の解決を目指して、活動の仕方を考え工夫している。 <p><主体的に取り組む態度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう自ら進んで計画的に運動しようとする。 ・公正・協力・責任などの態度が身についている。 ・健康・安全に留意して運動しようとしている。
評価方法	実技テスト、授業への主体的な取り組み等を考慮し、総合的に判断して評価を行う。
学習上の留意点	小学校や中学校で経験してきたように、「体育」の授業を通して「運動」する機会を定期的に与えられてきた。その中で経験したいろいろな運動や活動によって現在の「健康と体力」を身につけてきた。「健康と体力」は、変化の激しいこれからの社会を生きる力の基となる。生涯にわたり運動に親しみ、豊かなスポーツライフを実現できるように、その為の基礎をつくるのが「体育」である。

授業計画及び試験計画[体育 1年 特別進学コース]

内 容		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
		上中下											
共通	体づくり運動	●	●										
		●	●										
男子	器械体操 柔道		●	●	●	●							
女子	ダンス		●	●	●	●							
男子	ネット型						●	●	●	●			
女子	器械体操						●	●	●	●			
男子	ゴール型								●	●	●	●	
女子	器械体操								●	●	●	●	
男子	ネット型											●	●
女子	ネット型											●	●
共通	体育理論	●									●		
		●									●		
凡 例													
 授業計画													